

※この解答例は、当社で作成したものです。

平成18年度 日本商工会議所・各地商工会議所施行  
第114回簿記検定試験 模範解答

1 級

商業簿記

ダイエックス簿記講座

問1

(単位：千円)

借 方		貸 方	
為 替 予 約	1,800	繰 延 ヘ ッ ジ 利 益	1,800

問2

土地	69,000	千円
のれん	500	千円
長期借入金 (外貨建)	35,100	千円
その他有価証券評価差額金	330	千円

問3

損 益 計 算 書

(単位：千円)

売上原価		売上高	( 433,500 )
期首商品棚卸高	( 24,800 )	受取利息	( 1,500 )
当期商品仕入高	( 282,100 )	受取配当金	( 1,200 )
期末商品棚卸高	△ ( 28,800 )	有価証券利息	( 1,253 )
小 計	( 278,100 )	(有価証券評価益)	( 300 )
販売費	( 35,350 )	(為替差益)	( 600 )
一般管理費	( 78,600 )	( )	( )
貸倒引当金繰入	( 108 )		
減価償却費	( 3,075 )		
(支払利息)	( 1,500 )		
(為替差損)	( 400 )		
(商品評価損)	( 900 )		
(減損損失)	( 4,700 )		
( )	( )		
税引前当期純利益	( 35,620 )		
	( 438,353 )		( 438,353 )
法人税等	( 20,000 )	税引前当期純利益	( 35,620 )
法人税等調整額	△ ( 2,475 )		
当期純利益	( 18,095 )		
	( 35,620 )		( 35,620 )

(注) 上記 ( ) はすべて埋まるとは限らない

※この解答例は、当社で作成したものです。

平成18年度 日本商工会議所・各地商工会議所施行  
第114回簿記検定試験 模範解答

# 1 級

## 会 計 学

### ダイエックス簿記講座

#### 第1問

①	当期の為替差損益
②	後発事象
③	未認識過去勤務債務
④	当期製造費用
⑤	期中平均株式数

#### 第2問

個別ベースのキャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローを直接法で作成する場合

P社の営業収入の金額  万円

S社の商品の仕入支出の金額  万円

P社の営業活動によるキャッシュ・フローの金額  万円

連結キャッシュ・フロー計算書

間接法による場合の税金等調整前当期純利益の金額  万円

直接法で作成する場合の商品の仕入支出の金額  万円

営業活動によるキャッシュ・フローの金額  万円

#### 第3問

(1) (事例1)における諸資産(のれんを除く)の金額  千円

(2) (事例1)におけるのれんの金額  千円

(3) (事例1)におけるその他資本剰余金の金額  千円

(4) (事例2)において取得したB社株式の金額  千円

(5) (事例2)におけるのれんの金額  千円

(6) (事例2)における資本準備金の金額  千円

※この解答例は、当社で作成したものです。

平成18年度 日本商工会議所・各地商工会議所施行  
第114回簿記検定試験 模範解答

# 1 級

## 工業簿記

## ダイエックス簿記講座

### 問1

材		料	
月初有高	( 1,400,000 )	仕掛品	( 7,794,800 )
仕入高	( 7,079,500 )	月末有高	( 684,700 )
	( 8,479,500 )		( 8,479,500 )

### 問2

仕掛品		製品	
月初有高	( 5,483,600 )	製品	( 27,508,100 )
直接材料費	( 7,794,800 )	月末有高	( 6,185,500 )
直接労務費	( 5,893,200 )		
直接経費	( 4,700,000 )		
製造間接費	( 9,822,000 )		
	( 33,693,600 )		( 33,693,600 )

### 問3

仕掛品		製品	
月初有高	( 5,483,600 )	製品	( 26,914,087 )
直接材料費	( 7,794,800 )	月末有高	( 6,779,513 )
直接労務費	( 5,893,200 )		
直接経費	( 4,700,000 )		
製造間接費	( 9,822,000 )		
	( 33,693,600 )		( 33,693,600 )

※この解答例は、当社で作成したものです。

平成18年度 日本商工会議所・各地商工会議所施行  
第114回簿記検定試験 模範解答

# 1 級

## 原 価 計 算

## ダイエックス簿記講座

### 第1問

(1)	72	万円
(2)	96	万円
(3)	160	万円
(4)	673	万円

### 第2問

(1) 適切なものの番号に○をつけなさい。

- 1. 投資案Aの方が有利である。
- 2. 投資案Bの方が有利である。
- 3. どちらが有利ともいえない。

(2) 適切なものの番号に○をつけなさい。

- 1. 投資案Aの方が有利である。
- 2. 投資案Bの方が有利である。
- 3. どちらが有利ともいえない。

(3) 適切なものの番号に○をつけなさい。

- 1. 投資案Aの方が有利である。
- 2. 投資案Bの方が有利である。
- 3. どちらが有利ともいえない。